



# レファレンス通信

## No. 32

2019. 3

石川県立図書館  
利用サービスグループ

〒920-0964

金沢市本多町 3-2-15

### ～ 調べものに、電子資料を活用しませんか？ ～

調べものは本などの紙書籍だけでなく、電子資料でも出来ることをご存知ですか？ 今回は、辞典と電子資料の両方を利用して調べる例をご紹介します。

#### Q. 「明日ありと思う心のあだざくら」という上の句の和歌について知りたい

A..(1) 『日本国語大辞典 第1巻 第2版』小学館 2000.12 刊行 (R813.1/10019/1)を見る

⇒ p336 「あす【明日】」の項目に以下の記述を確認。

「親鸞聖人絵詞伝」1801 「あすありと思(オモ)ふ心のあだ桜夜(よる)は嵐の吹(ふか)ぬものかは」

⇒ 1801(寛政 12)年に成立した「親鸞聖人絵詞伝」の中の歌ということと、和歌の全文が判明。

(2) 『補訂版国書総目録 第4巻』(岩波書店 1990年3月刊行)で「親鸞聖人絵詞伝」の項目を確認

⇒ 「3巻3冊」であることと、活字版が『大日本風教叢書第3輯』に含まれていることが判明。

『大日本風教叢書第3輯』は当館に所蔵がないことを蔵書検索で確認。

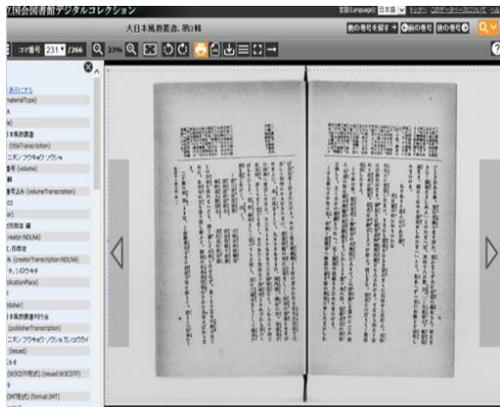
(3) 以上の情報をもとに「親鸞聖人絵詞伝」について、インターネットのデータベース画面で検索

⇒「国立国会図書館サーチ」(<http://iss.ndl.go.jp/>)で検索語「親鸞聖人絵詞伝」を入れて検索。電子資料の「大日本風教叢書第3輯」(足立四郎吉 編 大日本風教叢書刊行会 1919 国立国会図書館デジタルコレクション)がヒット。



(4) 「大日本風教叢書第3輯」(国立国会デジタルコレクション)の画面を開いて読み、「親鸞聖人絵詞伝 巻1」p6に「あすありと〜」の歌を発見！ 以下は歌の前後の部分の記述です。

(出家を願いにいった親鸞に対して和尚が)「…明日まさに剃染なさしめんと」とのたまへば、其時十八公磨日、「生死事大、無常迅速なり。願わくは今日薙染せしめたまへ」とて、取あへず一首の和歌をぞ詠吟したまひける。あすありと思ふ心のあだ櫻／夜は嵐の吹かぬものかは 和尚大に驚歎したまひ、すなはち道場をひらき望のまゝに出家せしめ給ふ。」



※「親鸞聖人絵詞伝」(しんらんしょうにん えし(えことば)でん)と読みます

↓  
以上の記述より、この歌と親鸞の出家の関係を  
読み取ることができます

↓  
このように画面から古い資料を直接読んで調べることが  
できます！

### ～ 国立国会図書館が提供する「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」について ～

「デジタル化資料送信サービス(図書館送信)は、国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を全国の公共図書館、大学図書館等(当館の承認を受けた図書館に限ります。)の館内で利用できるサービスです。」(国立国会図書館 HP [http://www.ndl.go.jp/jp/use/digital\\_transmission/index.html](http://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/index.html) より抜粋)

当館は「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」参加館となっており、貸出カードをお持ちの方ならどなたでも、閲覧室に設置されている専用端末にて該当資料の閲覧が可能です。

「インターネット公開」にチェックを入れて検索→ヒットする電子資料は、ご自宅から閲覧できます

「図書館送信資料」にチェックを入れて検索→ヒットする電子資料は、ご自宅から閲覧できます



調べものは調査相談カウンターまで  
電話：076-223-9575 F A X：076-222-2531 メール:chosa@pref.ishikawa.lg.jp